

2015年度 第4回 常任幹事会議事録

●日時
2016年1月30日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 521教室

●出席者
秋元 圭一[会長]
甲斐 光省[副会長]
土橋 洋一[常任]
三好 耕之[常任]
西田 一成[常任]
桜井 裕美[常任]
浜村 圭一[常任]
松岡 和彦[常任]
白石 龍子[常任]
大野美菜子[常任]
山田 直毅[常任]
藤原 成理[常任]

●委任欠席者(カッコ内→代理人)
大村政幸(秋元)
小山 弘(秋元)
勝山昌幸
永吉昭浩
角谷祥子(松岡)
富澤和治
軽達孝信
上村晴美

常任出席者 12名
委任欠席者 8名
(常任幹事20/25名 定足数成立)

●議事進行:松岡和彦

●議事録
書記:長根小夏
校正・制作・文責:秋元圭一・大村政幸

■議題
1 卒業制作展・同窓会賞・卒業式後のパーティーについて
2 Tシャツ展について
3 卒業・終了制作展DM通信費補助についての検討と承認
4 常任幹事改選選挙について
その他・意見交換

■はじめに

◎出欠確認の後、前回会議の議事録は承認を受けてasabi-netへアップ予定との報告があった。

■議題1 卒業制作展・同窓会賞・卒業式後のパーティーについて

◎山田氏より説明

卒業式、同窓会賞の表彰、卒業式後のパーティーの助成について、予算は20万、内訳はパーティー助成金として10万円、受賞賞金8万、賞状を入れる額縁1万2000円、その他文房具、のし袋で8000円。

昨年の受賞数の内訳は、VD(視覚デザイン)2名、CD(キャラクターデザイン)2名、IC(イメージクリエイション)1名、FA(絵画)1名、研究科1名、LD(リビングプロダクト)科は卒業生がいなく該当無し、合計7名。

今年もVD,CDクラスは人数が多いので2名ずつ。8名+1名(LD)で合計9名。

予算の中には文房具代など使い回せるものがあり、やりくりして賞金9万円にする。何か意見がありますか?

★特に意見は出ず、このまま賞金は9万円で承認されました。

山田氏:投票箱は去年受付とカフェの2カ所に設置していましたが、今年は、正門入口前、喫煙所、高円寺側出口にも小さな投票箱を増やして4カ所を考えている。投票率70%近くで悪くはないけれど来場者数が少ないのでとりこぼしのないようにしたい。去年は作品の番号と作者の名前を空欄に記入する投票用紙でしたが、今年はフォーマットを変え、用紙の大きさを2倍にして名簿式の投票用紙にしたいと思っています。

松岡氏:今年中は庭にテントを立てて総合受付をつくります。そこで校内マップとペンを来場者に渡します。スタンプラリーも開催します。全部回るとバッチがもらえるようにするため、投票箱の設置は2カ所でもいいかもしれません。人のいるところに投票箱を置いておくのがいいかな、と。今までの傾向を見ると、卒業した自分の科だけ見る人も多いので、スタンプラリーは参加を強制はしません。

山田氏:では今年も2カ所。それと連絡幹事を誰にするか。松岡氏には2月中に各科先生方に幹事を推薦してもらえようお願いします、卒業式までに決まればパーティーの中で新幹事さんを紹介する。

秋元氏:去年の幹事は9名。VD,CD,研究科がそれぞれ2名ずつ選出するようですが少し多いかも。すべての科にひとりずつでもいいのでは?

山田氏:卒業後幹事さんと連絡がとれなくなることがあったので2名いたほうがいいかなと思ったんですけど。

秋元氏:今までは合計で7名ほどでした。人数の多い科にはサブで連絡する人を作っておくとか。

山田氏:では1名ずつ。

■議題2 Tシャツ展について

◎浜村氏より説明

寺田克也さんがパリに行くこともなく、卒展のレセプションパーティーに来てライブドローイングをやってくれることになりました。日時は2月28日の11時から大体1~2時間くらいです。寺田さんと打合わせながら進めます。

Tシャツの展示方法も決まり、テッサン室の左右に並べることにしました。部屋の真ん中にはテーブルがあって飲み物食べ物があるので、合計参加者は69名の予定です。

秋元氏:展示する時の細かいことはまだ決まってないんですか?

浜村氏:加藤先生とはまだ細かい打ち合わせはできていませんが、初めに学校長、会長の挨拶、その後寺田氏の挨拶、ドローイング、終わりの挨拶という流れかな、とは考えています。

浜村氏:加藤先生と相談して骨組みが決まってから寺田さんには流れを説明します。ドローイングのやり方も彼の希望があるかもしれないです。それからTシャツの受け渡しは無く展示のみです。70周年の展示に花をそえる、ということなので。

藤原氏:寺田氏の手元はどう写すんですか?カメラ?

浜村氏:アイデアはいくつか出てます。大きいアクリル板にTシャツをのせて描いてもらうなど。

藤原氏:自分はアサビ新聞での取材をやるのでどこが盛り上がるころなのか知りたいんです。

秋元氏:加藤先生との連絡を密に行い、こちらからもアイデアを伝え、決めていってほしいと思います。大切なのは寺田氏にいい形でドローイングをしてもらうことです。

土橋氏:ドローイング前に学校長、会長の挨拶をして、その後に卒展全体の挨拶をしたら?

秋元氏:学校側がどうとらえているのか、卒展の総括なのか、パーティーの挨拶のなのか確認してほしい。

浜村氏:事前に、その他のことも含め、全体の流れを加藤先生に確認します。

藤原氏:この話ってOBの人にはどんな手段で伝わっているんでしょうか?

浜村氏:ハガキとwebでのお知らせです。ハガキは学校が送っていると思います。

大野氏:卒業生(OB)向けの企画のようですが、学生は寺田さんを見られるんでしょうか?

浜村氏:見られると思います。OBが多く集まるとは思いますが、在校生にも観てもらいたいですね。加藤先生いわく、学校側は高校生を呼びたいそうです。

大野氏:じゃあOBとこれからアサビに入ってくるひとたちがメインなんですかね?

藤原氏:何でTシャツ展をやるのか、ドローイングをやるのか、お客さんに伝えてから始めたらいいと思います。

■議題3 卒業・終了制作展DM通信費補助についての検討と承認

◎松岡氏より説明

卒展のDMは通常1,500~2,000通、卒業生に出しています。通信費がかさむので全員分出せないんです。今までは卒業後3年の人から、社会で活躍しているであろう40~50代の方を中心にしていました。ただ今年は70周年なのでなるべく沢山発送したいという話になりました。今年度が始まる前に秋元会長には今年は70周年なので何かお手伝いしてもらうことがあるかもしれませんと伝えていました。そして今回は卒展でアサビブリッジが関わった展示等もあるのでDMは多く出したい、ということで通信費の補助をお願いしたい。

具体的には1枚65円、1,500人分の金額、97,500円から10万円の補助になります。これは70周年記念なので今年だけということで、同窓会の中で検討いただけないかなと思った次第です。

秋元氏:事前に提案を受けていたので予算を立てるとき予備費9万円、広報の余ったお金で合計10万円の補助することはできると思います。

藤原氏:2,000通(従来)+1,500通(今年)ということですか?

松岡氏:現在、住所が分かっている卒業生が3,000名くらいなので、これで大体全員網羅できると思います。

西田氏:まだその1,500通は出してなくて、ここで承認が得られたら発送するということですね。

松岡氏:そうですね。住所が分かっている卒業生のほぼ全員に出せる。

白石氏:DMにURLは記載してあるのでこのレセプションパーティーに来る卒業生って誰だろう?って気になった方は検索してくれますよね。サイトにはもう寺田さんが来るってことは書いてあるんですか?

松岡氏:アサビのHPにあります。

★この後、全員の賛成を得て、10万円の通信費補助は承認されました。

2015年度 第4回 常任幹事会議事録

■議題4 常任幹事改選選挙について

◎秋元氏より説明(プリント配布により)

2月中旬から3月初旬一幹事リストの確認作業、選挙用紙の作成・プリント。3月4日または5日一選挙用紙の封入・発送。3月23日(水)一投票締め切り。3月26日(土)一開票作業 午後の常任幹事会で選挙結果発表。

常任幹事改選の対象を14名(任期満了12名)にする。本来12名の改選ですが、少しでも多くの方に運営に関わっていただきたく、2名多く選出したいと考えました。任期は平成31年度までで、継続常任幹事とあわせて27名になります。今回から、少しでもいいので動ける人を増やしたいと思っています。

また、今まで協力いただいている、小山優子さんを今回の常任幹事選挙において、本人の了解を得ること前提として、被選挙人に推薦したいと思っています。さらに次の改選のときに2名増やして最終的には29名になるようにしたいと考えています。

大野氏：小山氏にそのことは伝わっているんですか？

秋元氏：最終的な了解はまだです。今月に会長、副会長、事務局長、で話し合いました。そのときに小山さんには伝えてあります。

西田氏：できれば次の次の改選のときに13名に2名足すことは文面で触れて欲しいかなと思いました。そのほうがトラブルが少ないと思います。

秋元氏：分かりました。

藤原氏：それと齋藤有紀(22年度卒そ)さんと齋藤有紀(23年度卒AS)さんは同じ人ですか？ 別の人ですか？

秋元氏：同じ人です。本人の了解をもらい3年時のFAと研究科の両方の幹事をやってもらっています。まとめてもいいんじゃないか？ との意見もあると思いますが、まとめる幹事のいなくなるクラスができるため、小山さんと話し合った結果残しておこうという話になりました。クラス検索をかけたときに22年度FAの幹事が誰もいない、となるのを防ぐためにも二つ記載しておこうと考えたのです。今回はこのままでいかせてください。何か問題がおきましたら再度、検討いたします。

★投票用紙にて次回も2名増と説明をいれる事、名前の間違いを訂正することを確認した。

■その他・意見交換

松岡氏：連絡で、次回から常任幹事会の教室案内表示はトイレ前のコルクボードに掲示するので確認よろしくお願いします。

秋元氏：先ほども話しましたが、会長、副会長、事務局長、小山氏の4名で三役会を去年から2度やっています。議事録をどういう風にとりまとめるかということに関して話し合っています。時間的な口スを少なく進行したい。それも含め、次回以降ご報告したいと思っています。

西田氏：選挙制度についてなんですけど、幹事のリストがどんどん増える一方ですよ。被選挙権を今年度卒から40年までとし、その中で選挙名簿を作るとか、それより上の年代の方には選挙権は維持したままで被選挙権は無しにするとか、上の年代は辞退するとか、少しでも若い人たちに入ってもらったほうがいいと思います。ただ自分たち上の年代もこれからどうなっていくのかは気になるので、名誉会員のようなのをとるとか。選挙で当選する人も決まってくるのでその人には、はじめから来てくださって言うとうとか。40年より上となるとちょうど会長から上の世代ですね。細かいことはまた会議で決めて、そろそろどこかで線を引いてもいい頃なのかな、と思っています。どこかで入れ替えしていかないと引き継ぎもできませんし。

秋元氏：わかりました。オブザーバーのような形で参加するとか、検討していきたいですね。

松岡氏：今選挙管理委員みたいなものってあるんですか？

秋元氏：選挙運営ための管理委員会であり、選挙方法の検討までは行っていません。

秋元氏：総会パーティーの話ですが、本来ならば今年なんですね。ただ前回のパーティーがあまり芳しくなかったの、来年に今回はもっと意図をもったパーティーをやってみようじゃないかと考えていて、2016年度秋のパーティーは延期する方向で考えているということです。会場と日時が問題で、どこでやるのが一番いいのかと考えたときに学校がいいんじゃないかという話が出たんです。これは学校のスケジュールに合わせて考えなければなりません。学校に相談してみるつもりです。夏休み中がいいのかなと思ったのですが、その時期だと同窓会ニュースとは別に招待状を出さないといけなくなるなど多々問題があり、まだ詰めるところまではいっていません。松岡さん、学校をパーティーの会場にすることっていうのは可能なんじゃないかな？

松岡氏：空いていれば大丈夫なんじゃないですかね？

西田氏：4年に1度やってほしい気持ちはあります。学校でなら卒業生の皆さんも懐かしくていいと思います。

藤原氏：学校だとどこが一番使いやすいか考えたときに学期末、3月は全部掃除してクリアでいいんじゃないかと思えます。それなら2016年度末にやることもできるんじゃないですか。

3月の2週目とか。夏休みのお盆に近くなると学校の教員にも来てもらわないとなくなるかも。

秋元氏：まだ学校側と話をしたわけではなく、8月かなと三役会で出ただけで、3月は話題に上りませんでした。

三好氏：さんよん会を学校でやったときに屋上で撮った写真を年賀状で同期に送ったりしました。やっぱり学校に来るっていいと思えますね。

甲斐氏：8月って話が出たのは学生の今の作品が見られるっていうのがあったからなんですね。面倒かもしれませんが。

秋元氏：会場費を抑えただけでは通信費をカバーできない。ケータリング等をどうするかで決まってくる。学校に開催可能か、相談をした後、具体的な検討をしていきたいと考えます。

以上で議会は閉会した。

次回：2016年3月26日(土) 15:00～17:00 (2015年度第5回常任幹事会)を予定。